

## 社会

小学校 第4学年

OS・ソフト等

- iPad
- ロイロノート

<単元・題材名等>

特色のある地いきと人々の暮らし  
(伝統ある美濃和紙のまち美濃市)

ねらい

美濃和紙が日本国内だけでなく世界各国でも使われている事例を基に、美濃和紙の魅力や特徴からその理由を考える活動を通して、世界に認められる美濃和紙の魅力と、その価値を広めようとしている人々の努力について適切に表現することができる。

### 主なICTの活用方法

- ・ 導入時の資料として、映像資料やこれまで活用した資料を視覚的に見て課題意識をもつ。
- ・ 協働学習支援ツールを活用して、既習の資料を自ら選択して考えることができるようにする。

### ICTを通じて育成する資質・能力

- ・ これまで単元で使用した資料を活用して、必要な情報を選択することができる。
- ・ 学習課題に関わって追究するための根拠資料として美濃和紙を作る人々の思いや取組等を読み取ることができる。

### 実践の概要

これまでの単元の学びとして、特色ある地域として美濃市を取り上げ、美濃和紙を題材に調べたことや実際に児童たちが見学・体験したことを踏まえて、美濃市で美濃和紙作りがさかんな理由について追究している。

本時では、世界でも注目されている美濃和紙に着目し、学習課題「なぜ、世界でも美濃和紙が使われているのか。」を考え、これまでの資料や体験を想起しながら、その理由について深めていく。導入時において、「世界に広がる美濃和紙」や「美濃和紙会館の館長の話」等、映像や人々の思いに実感できるような学びを大切にできるようにする。

### 児童の学びの様子

- 導入時において、「世界でも注目されている美濃和紙ニュース映像」を見て、海外で展示会があることや「美濃和紙」のよさを語る外国の方の話の聞くことで課題意識を高めることができた。
- 個人追究では、これまでの単元で学んだ資料と関連付けたり、資料を拡大して調べたり、比べて考えたりすることで、世界でも美濃和紙が使われている理由を考えることができた。
- 学習課題について考え合い、検証資料として、美濃和紙会館の館長さんの映像資料から、美濃和紙の魅力や人々の努力の意味を考えて、学習をまとめることができた。



### 指導のポイント

- 単元を通して、毎時間活用した資料を共有フォルダに保存し、必要に応じて児童が取り出して考える学び方を指導する。
- 導入や終末の段階において、学習課題や自分の考えに関連する資料として適切であったかを吟味できる場を位置付け、課題解決に向けてICTを適切に活用できていたかを振り返ることができるようにする。